

# 学び

「ものづくり産業」を支える人材育成の観点から7つの学習分野を提供  
幅広い知識と技術の習得をめざした教育の展開

## 機械工学科

### 機械コース 機械技術者として未来のスペシャリストになるための知識・技術を学びます



機械コースは、専門教科の中核として、実習・製図に重点を置き、基礎的な知識・技能・態度の確実な習得をはかるとともに、機械技術者として必要な応用能力の養成に努めます。またマシニングセンター、CADシステムやCNC装置等の導入により、情報化時代に対応した学習を推し進めます。

【専門科目】	
課題研究	機械工作
機械実習	機械設計
機械製図	原動機
生産システム技術	ほか

### 造船コース 造船技術者として未来のスペシャリストになるための知識・技術を学びます



造船コースは、造船に関する基礎的な知識と技術の習得をはかり、造船業及びこれに関連する諸分野において建造・修理・企画・設計・管理研究などの業務に従事する技術者を養成することを目標として教育を行います。

【専門科目】	
課題研究	船舶構造
造船実習	船舶計算
造船製図	船舶工作
機械設計	船舶艙装 ほか

## 電気工学科

### 電気コース 電気技術者として電力・電気工事・電気設備の知識・技術を学びます



電気技術者として必要な、生活や産業の基盤となる電気に関する知識・技能を学びます。一般住宅の電気配線や工場などに供給している高圧設備、さらには発電所から住宅までの電気設備全般について学年を追って学んでいきます。また、実務経験により、第三種電気主任技術者の資格が取得できます。

【専門科目】	
課題研究	電気機器
電気実習	電力技術
電気製図	電子回路
電気基礎	ほか

### 電子コース 電気、通信、情報の各分野で活躍する技術者としての知識・技術を学びます



各種企業における技術者として活躍できるよう、各種通信機器をはじめ、コンピュータ、自動制御機器に関する理論と実習を学習します。また、情報教育に重点を置き、基本情報技術者試験、工事担任者DD3種等の資格取得に力を入れます。

【専門科目】	
課題研究	電子回路
電気実習	電子計測制御
電気製図	電子情報技術
電気基礎	通信技術 ほか

## 建設工学科

### 建築コース 建築物の施工などにたずさわる建築技術者としての基礎を学びます



快適な建築空間や住環境および安心安全な建築物などに関することを学びます。授業では教科書での学習のほか製図や実習にも力を入れます。卒業後2級建築士や2級建築施工管理技士などの資格試験に合格できるよう、基礎・基本を重視した学習をします。

【専門科目】	
課題研究	建築計画
建築実習	建築構造設計
建築製図	建築施工
建築構造	建築法規 ほか

### 土木コース 人々の住みよい環境を造るための基礎的な知識と技術を学びます



土木技術の基礎的事項の習得に重点をおくとともに、新技術にも対応した実習を通して、土木技術者として必要な資質の向上を図ります。設計・施工・管理などの業務に従事するための知識・技能・態度の習得を目標としています。

【専門科目】	
課題研究	土木基礎力学
土木実習	土木施工
土木製図	社会基盤工学
測量	ほか

## 応用化学工学科

### 創造力と実践力のある化学技術者をめざして、化学の理論と知識・技術を学びます



“人と環境にやさしい化学技術者”を目標に、実験・実習を重視し、化学物質の生産と利用に関する知識・技術を習得し、新しい分野にも挑戦できる創造力と実践力の育成に努めます。

【専門科目】	
課題研究	応用化学実習
工業化学	地球環境化学
化学工学	
生産システム技術	ほか

## 定時制

機械に関する基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、生涯学習の観点から、様々な学びのニーズに応えます

### 機械科



機械そのものからメカトロ、コンピュータまですぐに役立つ内容が学べます。資格取得にも積極的に取り組みます。2学期制を導入するとともに、通信制の科目を履修することで、3年で卒業できる「3修制」も導入します。

【専門科目】	
課題研究	原動機
機械実習	電気基礎
機械製図	
機械工作	
機械設計	ほか

## 全日制教育課程

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20 ~ 28	29	30
	国語総合			地理A		数学I			科学と人間生活		保健		体育		音楽		コミュニケーション英語I		専門科目(9)		総学	LHR
2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18 ~ 29		30		
	国語総合			現代社会		数学II			物理基礎		保健		体育		コミュニケーション英語II		家庭基礎		専門科目(12)		LHR	
3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 ~ 29		30								
	国語表現			世界史A		数学II		物理		体育		英語表現I		専門科目(18)		LHR						

※ 本校では、工業の専門科目として「環境」について、全ての生徒が学びます。その他、共通に「工業技術基礎」「情報技術基礎」を学びます。  
○ 定時制の教育課程は、現在のものと変更はありません。

## 挑戦し

### 資格取得やものづくりに関する大会にチャレンジします

ものづくりコンテストは、全国工業高等学校長協会主催で、県内大会から中国大会・全国大会へと繋がる大会です。全国の工業系の高校生が全国大会出場を目指しています。

### ものづくりコンテスト

### 高校生ロボット競技大会

#### 旋盤作業部門



#### 木材加工部門



創造力を発揮して新鮮な発想で工夫を凝らし、仲間と協力しながらロボット競技大会への参加を目指します。

#### 電気工事部門



#### 測量部門



#### 化学分析部門



## 資格取得

<input type="checkbox"/> 検定 ・基礎製図 ・機械製図 ・計算技術 ・情報技術 ・各種技能 ・CAD	<input type="checkbox"/> 国家資格 ・ガス溶接技能講習 ・危険物取扱者試験 ・ボイラー技士 ・電気工事士(第一種、二種) ・第三種電気主任技術者 ・工事担任者DD3種	<input type="checkbox"/> 特別教育 ・毒劇物取扱責任者 ・2級建築士 (卒業後、実務経験が必要) ・2級建築施工管理(学科) ・測量士補 ・2級土木施工管理(学科)
--	---	--

実現する

目標  
進路実現100%

多様な進路選択に対応

全生徒の進路実現をサポート

平成28年4月開校

2校の伝統を継承し、  
県内最大の工業高校としてスタートします

# 山口県立 下関工科高等学校

平成26年度 2校の進路状況

進路状況	就職(学校推薦)						就職(その他)		進学			合計
	下関市内	県内	関東	中部	近畿	中四国九州	公務員	自己就職	大学	短大	専門学校	
下関工業高校 (女子0名)	48 34%	22 16%	6 4%	5 4%	10 7%	28 20%	1 2%	2	8 6%	0	10 7%	140
	122名 87.1%						18名 12.9%					
下関中央 工業高校 (女子)で内数	55 (6) 41%	8 (1) 6%	10 (1) 7%	5 (1) 4%	4 (1) 3%	19 (3) 14%	4 3%	4 (3) 3%	6 4%	2 (2) 1%	18 (3) 13%	135 (21)
	109名 80.7%						26名 19.3%					
合計	231名 84.0%						44名 16.0%					

運動部16部、文化部12部、(同好会1)で活動します

## 部活動



運動部(16)		文化部(12)	
硬式野球	サッカー	電気研究	新聞
陸上競技	バドミントン	建築研究	ボランティア
水泳	柔道	化学研究	将棋
バスケットボール	剣道	自動車	書道
ハンドボール	弓道	メカトロ	写真
バレーボール	ウェイトリフティング	吹奏楽	美術
ソフトテニス	空手道		
卓球	合気道	同好会(1)	英会話

## 地域社会との連携・交流

郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画

- ・地元企業フェスタへの参加や「課題研究」における地元企業との連携
- ・地域の子どもたちを対象とした、ものづくり教室等の開催
- ・地域の協力を得て、人材を活用し優れた技を伝承する授業を実施
- ・地元企業の工場見学・現場見学の実施 など



ものづくりフェスタ



長府企業フェスタ



ものづくり教室



上棟式(もちまき)

## 山口県立下関工科高等学校

〒759-6613  
下関市富任町四丁目1-1  
TEL:083-258-0065  
FAX:083-258-0685

交通案内  
JR:山陰本線安岡駅下車徒歩7分  
バス:サンデン交通 下関駅前3番のりばから  
横野・川棚温泉・吉母港行、  
安岡駅前経由新下関駅行に乗車45分  
「富任口(とみとうぐち)バス停」下車5分



2015.8.12.第3版

学び 挑戦し 実現する

～新たな時代のものづくり産業を支える  
ポテンシャルティ※をもった工業人の育成～

※ポテンシャルティ=潜在能力  
(将来開花する秘めた力)

